

2022年9月11日

前奏

鈴木義兄

賛美歌239番

さまよう人々たちかえりて あめなる御国の父をみよや
罪とがくやめるこころこそは 父より与うるたまものなれ

さまよう人々たちかえりて 父なるみかみのみまえにゆき
まことの罪をばいいあらわせ 世人は知らねど知り給えり

さまよう人々たちかえりて 主イエスの御もとにとくひれふせ
わが主はあわれみ御手をのべて こぼるる涙をぬぐいたまわん

さまよう人々たちかえりて 十字架の上なるイエスをみよや
血しおのしたたるみ手を広げ いのちをうけよと招きたもう

聖書拝読 マタイによる福音書6章25-34節

説教 “現在を生きる力” Scroggins 由紀牧師

後奏

鈴木義兄

“谷から泉へ” (From the Valley to a Place of Springs)

“かれらはバカの谷を通っても、そこを泉のあるところとします。”
(詩編84篇6節)

アメリカでも昔の番組を見ていると、西部劇というのが結構たくさんあります。景色として印象的なのは、砂漠や荒野であり、しかも平たんな場所ではなく、険しい谷などが出てきます。お世辞にも美しいとは言いかねる場所柄ですが、川や湖など、水のある所に行くと、馬に水を飲ませるシーンが出てくると、なぜかほっとします。聖書を読むと、中東にもそのような場所があったようで、いかに水が貴重であったかがわかります。

詩編の84章では、主により頼む人たちは、バカの谷を通っても、そこを泉のある所とする、と書かれています。これは馬鹿の谷ではなく、Baca というのは実際に地名として使われたようなので、そのままバカ、と書かれています。ヘブル語で泣く、という意味があるそうなので、涙の谷、という意味です。主により頼むものたちは、たとえそのような谷を通ったとしても、その場所が多くある泉のある所となるとこの箇所では約束されています。泉のあるところとは、単数でなく、英訳や日本語でも別の訳では多くの泉のあるところ、と書かれています。命を与える泉が豊かにあるところ、という意味でもあります。

パンデミックにより世界は涙の谷をこの数年、通ってきましたが、谷は永遠に続くものではなく、主を信じる者たちには命の泉という希望が与えられています。その恵みに感謝して、私たちが生きられます様にお祈りします。

(Yuki Scroggins)

消息

—教会の内外で主の癒しを必要とされている方々のために、また、世界におけるパンデミックが一日も早く終息に導かれるように、またウクライナに平和がもたらされるように祈りましょう。

—BA.5という新型コロナウイルスの変異株がアメリカでも広まっております。引き続き気を付けてお過ごしください。

お知らせ

—9月10日、土曜日は午前9時より午後12時まで、教会前で、ヤードセールが行われ、カレン語とスペイン語の有志たちにより、軽食が販売されます。興味のある方はどうぞご参加ください。

—ウクライナの危機に関して、International Ministriesでは支援を行っております。興味のある方は下記のリンクを通して寄付をしてください。支援金は、ウクライナのバプテスト教会へ送られます。

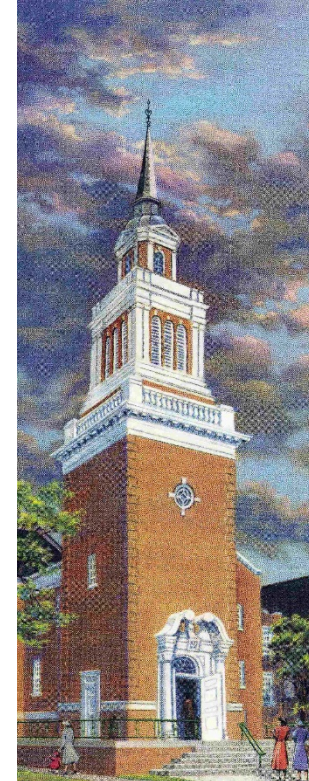
<https://www.internationalministries.org>

—アメリカでは、パンデミック以来、アジア系住民への差別偏見が問題になっていますが、アジア系であるということで、嫌がらせなどの被害を受けた方は、Stop AAPI Hateのサイトで被害を報告することができます。また、政治的な活動については、AAAJ(Asian American Advancing Justice)などのサイトをチェックされることをお勧めいたします。

発行: 2022年9月7日 ノースショアバプテスト教会日本語部

スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)

電話: 773-728-4200



週報

第3889号

2022年9月11日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web: www.northshorebaptist.org